

科目名	打楽奏法研究Ⅰ～Ⅷ	形態	実技	開講期	春・秋
担当教員	実技担当教員	単位	3	年次	1, 2, 3, 4

### ＝授業科目の目標＝

音楽性や音色を追求し、演奏家としての技術や表現力の向上を目指す。

### ＝履修の条件と学習の方法＝

十分な練習をし、周到な準備をしてレッスンに臨むこと。

### ＝授業内容＝

レッスンの進度に応じて各期 15 回の指導を行います。  
学年ごとの授業内容は下記のとおりです。

#### （1年次）

- 1期 クラシックのレパートリーを習得し、基本的な音楽表現を身につける。
- 2期 各自専攻の技術、音楽性を身につけるため、順次、難易度の高いレパートリーに取り組む。

#### （2年次）

- 3期 1年次で習得した技術や音楽性、表現力の上に更に曲の理解を深める。
- 4期 各個人の進度に合わせて、曲を選び、完成度の高い演奏を目指す。

#### （3年次）

- 5期 音色の研究をする。より良い音色を目指し、自分の耳と目で体感する。  
楽曲へのアプローチ方法など自分自身の考え方をしっかり持つ。
- 6期 更に高度な技術、音楽性を目指し、幅広いレパートリーに取り組み、演奏能力を高める。

#### （4年次）

- 7期 各年次で習得したものを充分発揮し、様々な演奏の機会でも技術的にも音楽的にも演奏家としての演奏ができる事を目指す。
- 8期 卒業演奏に向けて、曲の理解を深め、より完成度の高い演奏を目指す。

### ＝成績評価の方法と評価の基準＝

- 1、2年次は春学期と秋学期の試験をする。
- 3、4年次は秋学期の試験をし、その採点により評価する。

### ＝その他＝

特になし